

講話 「避難訓練」

2023.9.1

我々の住んでいる日本は地震国です。いつ大きな地震が起こっても不思議ではありません。次起きると予想されている大地震の東南海地震の可能性は、30年以内で60～70%、50年以内で90%程度以上ということです。皆さんが生きている間に起きる可能性は非常に高いです。

28年前には阪神大震災、12年前には東日本大震災、5年前には北大阪中心に大地震が起きました。この数年の間にも全国各地で地震が起きています。我々は今大変危険な時間を生きているのです。

皆さんが学校に来ている間、学校は皆さんの体や命を預かっています。地震が発生したとき、我々は皆さんの安全確保を最優先し、全員が無事かどうか確認します。誰一人かけることなく、皆さん全員の無事を確保しなければなりません。避難の際には協力的に行動していただくようお願いします。

実際に大きな地震が起きて、大きな被害が出たときに避難所が学校に出来ます。一番の戦力になるのは高学年です。炊き出しなどもあり、またリーダーシップをとって低学年の児童や幼稚園の児童を動かしたり、お年寄りの介助をしてもらわ

なければなりません。ましてや昼の時間帯はお父さんやお母さんが勤め先にいる場合が多く、地域にはお年寄りや小さい子しかいなくなることが多いです。しっかり自覚を持って今後も訓練をして欲しいと思います。